

2020 年度 NBJ 少年軟式野球クラブチーム 滋賀交流大会についての（お願い）

向夏の候 各チームにおかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は NBJ の活動に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2020 年度 NBJ 少年軟式野球クラブチーム 滋賀交流大会を開催するに当たり、新型コロナウイルス感染防止の観点から、下記について遵守いただきたく、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

記

NBJ の感染予防ガイドラインについて

本大会の開催に際して、感染拡大防止のために参加者が遵守すべき事項を明確にして、協力を求めることを通知いたします。

なお、協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、本大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあり得ることを周知願います。

【 原 則 】

3 密（密閉、密集、密接）を徹底的に避けることを指導し願います。当日朝の検温と体調管理チェックの徹底、本部内に衛生部を設置しこまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施配備を行います。

●選手、チーム関係者、役員、審判員は球場に入る際、必ずマスクを着用すること。

●「健康チェックシート」での体調管理

- ・大会当日、登録選手 30 名、ベンチ入りスタッフ 5 名の健康状態と連絡先などが明記されている、「健康チェックシート」を試合 1 時間前に提出すること。（試合用登録用紙ではない）
- ・大会役員も同様「健康チェックシート」に記述する。

以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。

- ①平熱を超える発熱（平熱 + 1 度以上）
- ②風邪症状の有無（咳・鼻水・のど痛）
- ③体調不良の有無（だるさ・息苦しさ）
- ④嗅覚・味覚異常の有無
- ⑤同居家族や近親者に感染が疑われる方がいる場合

●競技中のマスク着用について

選手、審判員の判断とするが、ベンチ内に居る時には、全員がマスクを着用することを推奨する。

ただし、熱中症予防に配慮すること。

＊本リーグでは、球審は防染マスク着用することが望ましいが、軟式野球の競技環境および競技の特性を考慮し、選手ならびに球審の防染マスク着用の義務付けは行わない。

●試合前、試合中の密集回避

①試合前の本部席裏でのオーダー確認とトスはマスク着用で監督・主将が集合の事。

②試合前の整列は、両チームナインはベンチ前に整列し、主将のみホームベースを挟んで球審の合図で挨拶をする。

●観戦時の距離間 2mの距離を保って観戦するようにチームごとで応援者に注意喚起を行うこと。

(大声 × メガフォンを使用しての発生 × 太鼓・打楽器・笛 ×)

●マスクを外して活動する場合は、十分に周囲の人との距離を空ける。

●タオル、ペットボトル、コップ等の共有は避ける。

●屋外利用施設内における唾、痰を吐く行為を厳禁とする。

●飲みきれなかったスポーツドリンク等をベンチ内、スタンド、通路などに捨てないこと。

●飲料水容器はチームで責任を持って、自主管理(回収)願います。

【 熱中症対策に関して 】

新型コロナウイルス感染症の影響からスポーツ活動が自粛され、基礎体力が低下していることが予想されます。この状況下において急激な運動負荷は、怪我や故障のリスクが高まるだけでなく、熱中症のリスクも高まります。チーム内で万全の対策をお願いします。

夏場のマスク着用での生活は多くの人が体験したことのない状況であると思われますので、選手や指導者のみならず、大会役員や観戦者等の全ての人において熱中症への一層の警戒が必要です。

【 チーム代表者へのお願い 】

●感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守。主催者の指示に従うこと。

●万が一、試合終了後2週間以内にチームの大会参加者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。